

市ケ谷出版社発行

令和6年度版

「1級管工事施工管理技士 第一次検定 出題分類別問題集」

本書にて下記のとおり記載内容の誤りがありました。ここに訂正致します。

「建設業法」の「建設業法の許可」の下請代金の総額が改正されていますので、下記のとおり訂正いたします。

大変ご迷惑をおかけしまして、まことに申し訳ありません。

市ケ谷出版社・著者一同

頁	誤	正
16	1の問題	18 ページ 4 の問題になります。 (解答、解説は変更ありません。)
18	4の問題	16 ページ 1 の問題になります。 (解答、解説は変更ありません。)
44	2の問題 (1)圧低 (電圧の区分)	(1)低圧 (電圧の区分)
45	ワンポイントアドバイス (2)合成樹脂管工事 ……埋め込んで 施設 する。……ダクトに収めて 施設 する。…直接 施設 できる。……直接転がして 施設 できない。	(2)合成樹脂管工事 ……埋め込んで 敷設 する。……ダクトに収めて 敷設 する。…直接 敷設 できる。……直接転がして 敷設 できない。
72	12の問題 R1-A16	R4-A16 の問題が正しいです。解答、解説は変更ありません。(下記に問題文を掲載します)
	12の問題 《R4-A16》 空気調和方式に関する記述のうち、 適当でないものはどれか。 (1) 床吹出し方式は、吹出口の移動や増設によりレイアウト変更に対応しやすい。 (2) 大温度差送風(低温送風)方式は、送風量の低減によりダクトサイズを小さくすることができる。 (3) エアフローウインドウ方式は、窓面で熱負荷を除去することにより、日射や外気温度による室内への熱の影響を小さくすることができる。 (4) 天井放射冷房方式は、効率的に潜熱負荷を処理できるため快適性が高い。	
86	4の問題 ……エレベーター機器の発熱量は BkW , エレベーター機械室の許容温度は 40°C, ……	……エレベーター機器の発熱量は 6kW , エレベーター機械室の許容温度は 40°C, ……
187	2の解説 間違いやすい選択肢 (1)平成 30 年の規則改正により……義務化された (令和 4 年からは 胴ベルト型は使用不可 となる)。	左記に記載した 解説の青字部分は削除 してください。

227	混在する事業所の安全衛生管理体制図 元請（特定元方事業者）横 ・元方安全衛生責任者	・元方安全衛生管理者
246	2 (4)……工事 1 件の請負代金の額が 3500 万円以上の工事を施工する場合、……	(4)……工事 1 件の請負代金の額が 4000 万円以上の工事を施工する場合、…… ※令和 4 年 11 月に請負代金の額の見直しに関する政令改正があり、問題の一部修正を行った。
248	4 (4)……下請契約の請負代金の総額が 4,000 万円以上となった場合、……	(4) ……下請契約の請負代金の総額が 4,500 万円以上となった場合、…… ※令和 4 年 11 月、令和 5 年 1 月に請負代金の額の見直しに関する政令改正があり、問題の一部修正を行った。
	5 (4)……請負代金の額が 3,500 万円未満の管工事を……	(4)……請負代金の額が 4,000 万円未満の管工事を……
249	[解説]5 (3) ……管工事の場合は 3,500 万円以上。ただし、建築工事業の場合は 7,000 万円以上)は、…… 間違いやすい選択肢 (4)…請負代金の額が 3,500 万円未満の…	(3) ……管工事の場合は 4,000 万円以上。ただし、建築工事業の場合は 8,000 万円以上)は、…… 間違いやすい選択肢 (4)…請負代金の額が 4,000 万円未満の…
252	[解説]9 間違いやすい選択肢 (2) …下請代金の総額が 4000 万円以上…	(2) …下請代金の総額が 4500 万円以上…